

## 計画の位置づけ

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って、運用するもの

## 計画の期間

令和6（2024）年度から令和11（2029）年度までの6年間

## 計画の構成

### 第1章 基本的事項

### 第2章 現状の整理

### 第3章 健康・医療情報等の分析と分析結果に基づく健康課題の抽出

### 第4章 地域の健康課題の整理とデータヘルス計画の目的・目標

### 第5章 保健事業の内容

### 第6章 計画の評価・見直し

### 第7章 計画の公表・周知

### 第8章 個人情報の取扱い

### 第9章 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項

### 第10章 第4期 特定健康診査等実施計画

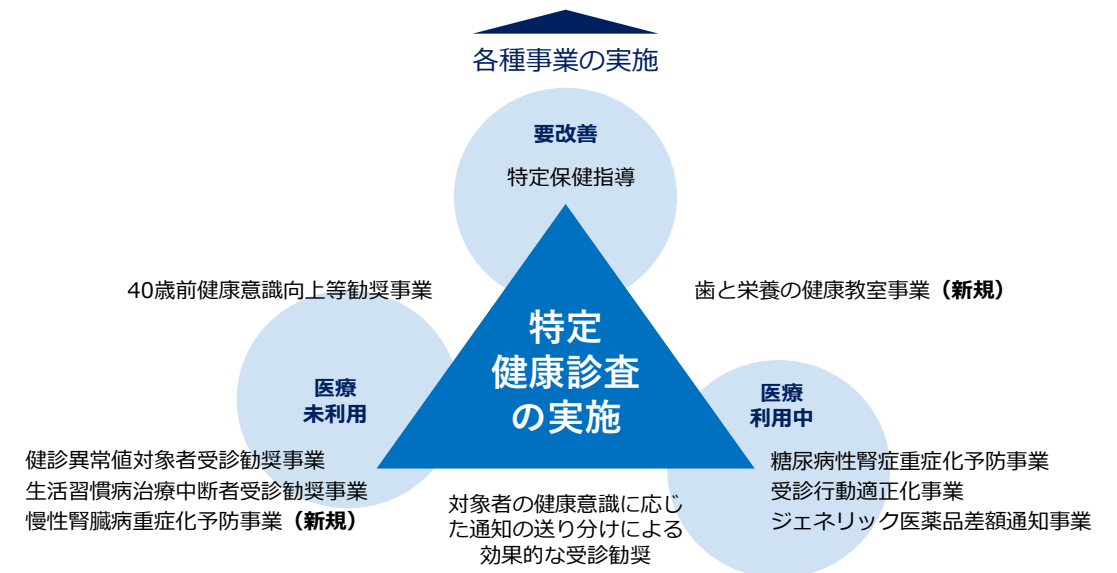
## 立川市の目標と目標達成に向けて実施する事業

立川市では、健康寿命の延伸と医療費の適正化を目標に、第3期データヘルス計画のテーマを「つなぎと予防」とし、特定健診の受診率を向上し、各種保健事業に適切につなげていくとともに、健康教育事業に取り組んでいきます。

### 目標 = 健康寿命の延伸と医療費の適正化

### 第3期データヘルス計画のテーマ = 「つなぎと予防」

- 特定健診の受診率を向上させることにより、中高年層の国保加入者の健康状態を把握するとともに、特定保健指導などの各種保健事業や医療の受診に、適切につなげていきます。
- 高齢者を含む市民の「通いの場」などに、口腔衛生および、栄養に関する医療専門職を派遣し、健康教育を実施することにより、健康の基本となる食生活について意識を高めるとともに、フレイル予防の普及啓発を行っていきます。



# 立川市における健康課題と課題解決のための対策

	地域の健康課題	課題解決のための対策・事業
早期発見・特定健診	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診受診率は微増傾向にありますが、東京都の平均より低い状況です。</li> </ul> <p>R3年度特定健診受診率 立川市 38.9% 東京都 42.9%</p>	<p>健康状態を把握できる人を増やし、各種保健事業に適切につなげるために、特定健診受診率の向上が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶対象者の健康意識に応じた通知の送り分けによる効果的な受診勧奨</li> <li>▶40歳前健康意識向上等勸奨事業</li> </ul>
生活習慣病発症予防・保健指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定保健指導の実施率は東京都の平均より低い横ばいの状況です。</li> </ul> <p>R3年度特定保健指導実施率 立川市 11.5% 東京都 13.8%</p>	<p>特定保健指導実施率の向上により、生活習慣病リスク保有者の増加を抑制する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶特定保健指導事業</li> </ul>
生活習慣病重症化予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来医療費は東京都の平均より少ないですが、入院医療費が都より高い状況です。</li> </ul> <p>R4年度一人当たり外来医療費（月額） 立川市 15,640円 東京都 16,310円 R4年度一人当たり入院医療費（月額） 立川市 10,150円 東京都 9,330円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外来医療費の中で、腎不全の占める割合が高い状況となっています。</li> </ul> <p>立川市における、腎不全の外来医療費に占める割合（R4年度）は8.5%で、全疾病の中で1位</p>	<p>生活習慣病罹患者が重症化する前に、健診受診から医療へつなげる必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶健診異常値対象者受診勧奨事業</li> <li>▶生活習慣治療中断者受診勧奨事業</li> </ul> <p>腎症重症化予防が必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶慢性腎臓病重症化予防事業（新規）</li> <li>▶糖尿病性腎症重症化予防事業</li> </ul>
医療費適正化・健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>重複・多剤処方該当者等、適正な医療受診・服薬に課題をかかえる方が一定程度います。</li> </ul> <p>R5年3月診療分 重複処方該当者 300人 多剤服薬該当者 61人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平均寿命・健康寿命が東京都の平均より短いです。</li> </ul> <p>平均寿命 立川市 男性 81.2年 女性 87.4年（R4年度） 東京都 男性 82.0年 女性 88.2年 健康寿命 立川市 男性 79.8年 女性 84.5年（R4年度） 東京都 男性 80.2年 女性 84.6年 死因は心疾患、脳血管疾患、がんが多い状況です。</p>	<p>医療の適正利用を図る必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶受診行動適正化事業</li> <li>▶ジェネリック医薬品差額通知事業</li> </ul> <p>市民全体の健康意識の向上が必要です。特に高齢者については、フレイル予防も含め、食生活の改善や、運動習慣の形成などの健康づくり対策を実施する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶歯と栄養の健康教室事業（新規）</li> <li>▶他課と連携した健康づくりの取組み</li> </ul>

